

2 0 0 8

環境レポート



中国電力株式会社
流通事業本部 倉吉電力所

C O N T E N T S



ごあいさつ	1
環境管理	2 ~ 3
環境管理目標および実績	4
倉吉電力所の取組み紹介	5 ~ 7
倉吉電力所の概要	8
表紙写真の紹介	9

■ ごあいさつ

倉吉電力所は、鳥取県の中部に位置し鳥取県全域の4市14町1村に設置した水力発電所・変電所・送電線・制御通信設備の運用・維持・工事・監視制御の業務を担当しており、お客さまに良質で安定した電気をお届けすることに、全社員が使命感を持って取り組んでいます。

当社は、「中国電力環境行動計画」を策定し、地球温暖化問題や循環型社会形成への対応など事業活動を取り巻くさまざまな環境問題に積極的に取り組んでいます。当電力所においても、環境に配慮した事業活動を推進するとともに、環境マネジメントシステムの着実な運用管理のため、平成17年12月に「ISO14001」の認証を取得し、所員一丸となって環境負荷低減に向けて取り組んでいます。

当電力所は平成18年12月に工事を着工し鳥取市街地に環境調和型変電所として「片原変電所」の建設に取り組んできましたが、平成20年6月に営業運転を開始する運びとなりました。変電所と隣接した位置にふれあいホールを建設中であり、平成21年には完成予定となっています。

今年も、当所における環境活動の概要を環境レポートとしてとりまとめましたので、ぜひご覧いただき、当所の環境への取り組みをご理解いただくとともに、ご意見ご助言をいただければ幸いです。

流通事業本部
倉吉電力所長
藏田 裕之



■ 環境管理

環境マネジメントの推進

倉吉電力所は、「中国電力環境行動計画」を踏まえ、地域のみなさまに信頼される事業所を目指して日々の業務に取り組み、積極的な環境保全活動を展開しています。

展開にあたっては、環境管理の仕組みとして環境マネジメントシステムを構築し、PDCAの管理サイクルをまわすことで継続的改善を図り、環境負荷低減に向けた活動を行っています。



環境方針

倉吉電力所においては、事業活動に伴う環境への負荷(影響)を低減させていくための取組みとして、「環境マネジメントシステム」を構築し、継続的な運用を行っています。

運用にあたり、環境問題への取り組みの考え方をまとめた環境方針を策定し、電力所長をトップとした環境管理の推進体制を確立しています。



PDCAサイクル図



環境方針

中国電力株式会社 倉吉電力所は、「中国電力環境行動計画」に基づくとともに、ISO14001規格に沿った環境への取り組みを推進するとこととし、以下の環境方針を定める。

1. 環境管理目的および目標を定め、定期的に見直ししながら、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ることにより、環境に与える影響の低減に努める。
2. 環境に関する法律・条例・協定および当事業所の同意するその他の要求事項を順守し、環境保全に努める。
3. 環境汚染の予防と省資源・省エネルギーを推進する。
4. 廃棄物の適正処理と3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進し、循環型事業活動を展開する。
5. この方針を文書化し、当所で働く全ての人に周知するとともに、一般にも公開する。

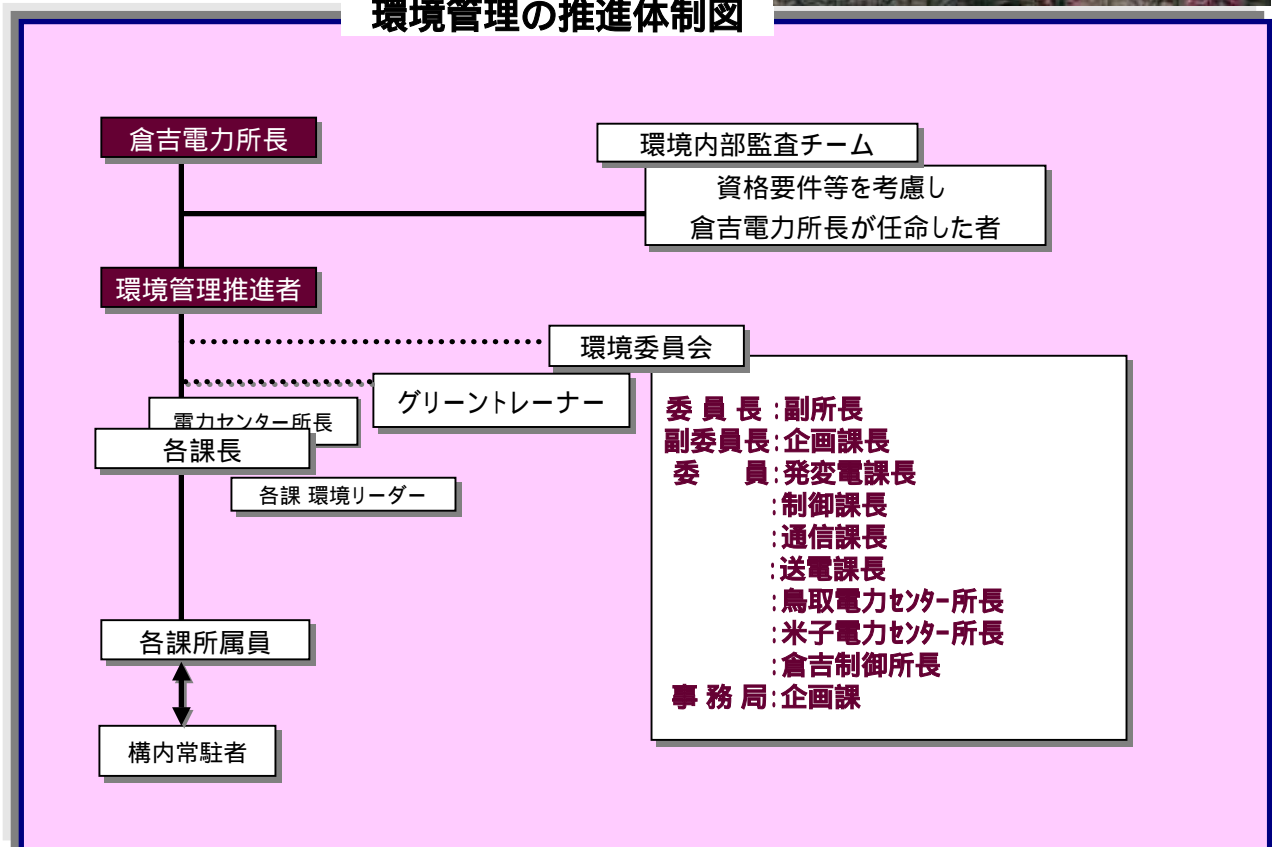
平成19年 6月 5日
中国電力株式会社
倉吉電力所長

推進体制

環境マネジメントシステムの推進体制は、倉吉電力所長をトップとして所長が任命した「環境管理推進者」のもと各課が環境方針の実現に向けた活動を実施しています。



環境管理の推進体制図



環境管理推進者より一言

ISO14001の認証取得からほぼ3年が経過し、当所の環境管理活動も軌道に乗りつつあります。

事業所が東・中・西部に分散するため、取りまとめに苦労することもあります。それぞれの地域特性を活かしながら一体感のある環境活動を推進してまいります。

引き続きご協力をお願いいたします。

副所長 湯淺 努




■ 環境管理目標および実績

中国電力環境行動計画に基づき設定している全社環境管理目標の2010年度目標および2008年度中期目標を踏まえるとともに、倉吉電力所の運営に伴い発生する環境負荷を抽出、評価した結果を踏まえ、環境管理目標を設定し、環境負荷の低減に向けた取り組みを推進しています。

2007年度における目標と実績は以下の表のとおりです。

2007年度 環境管理目標への取組み結果報告

環境目的	具体的方策	目標値	実績値	評価
環境マネジメントの推進				
環境教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・一般・特定教育の実施(2回以上/年) ・グリーントレーナーによる研修(1回/年) ・環境リーダー会議の実施(1回/期) 	全所員への環境教育の確実な実施 (目標達成率 100%)	100%	
環境保全活動の推進	・全所員による環境保全活動の実施	全員参加	100%	
地球環境問題への対応				
SF6排出量の低減	・「SF6取扱い指針」の順守	点検時 97% 廃棄時 99%	99.4% 99.9%	
PCB含有機器等の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブル事故情報の記録作成 ・PCB含有機器の巡視点検 ・PCB含有危機管理台帳との現物照合 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブル事故発生の都度 ・1回/月以上 ・1回/期 	確実に管理	
地球環境への対応				
騒音・振動の抑制 (田島片原線新設工事)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象地区、対象工事における規制基準値以下 (特定対象地域における特定建設作業に対する制限値以下) 	騒音: 85dB以下 振動: 75dB以下	規制値基準以下	
環境型社会形成への対応				
建設廃材等の有効利用の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・マニフェストの確実な受領確認および適正管理 ・建設廃材等の有効利用の把握、フォロー 	有効利用率 89%以上	89.5%	
ゼロエミッション達成に向けた取組	・エコパトロールによるゴミ分別状況の定期的な巡回チェック	月1回のチェックの実施	月1回の確実な実施	
環境コミュニケーションの推進				
環境レポートの作成	・当社ホームページへ掲載	H19.10末まで	H19年10月掲載	

 目標達成レベルにあるもの

取込み結果をもとに評価・見直しを行い、継続的改善につなげ、環境負荷のさらなる低減に努めていきます。

倉吉電力所の取組み紹介

こんな取組みをしています

森林づくりのボランティア参加



2008年7月 米子電力センター社員10名と一般の参加者を含む総勢約90名が、鳥取県西部に位置する日野川の美しさと自然を守る事を目的とした「森林を守る活動」に参加しました。

今年は日南町稲積山(日野川源流の森)で下草刈り作業が実施され、清らかで美しい日野川にするために鎌を手に汗を流しました。当社は、自然環境を守るための活動に毎年ボランティア参加をしています。

花の栽培を通して環境を大切にする心を育ててね



毎年、環境月間に合わせ、事業所近隣の小学校・保育園へ花の苗を寄贈しています。児童や園児たちと一緒に植栽をし、環境への関心を深めてもらおうと、さまざまな活動をしています。日々の水やり、肥料やり、草取り等しながら花に思いやりを持って接する中で自然環境の大切さや環境を守っていく必要性を感じてほしいという思いで活動しています。今後も活動を通じて次世代をになう子供たちに環境を大切にする心をはぐくんできて欲しいと思います。

倉吉電力所の取組み紹介

こんな取組みをしています

事故対応訓練の実施

毎年定期的に、安定した電気をお客さまにお届けするため、事故の発生や自然災害の緊急事態に備えた訓練を実施し、迅速な対応ができるようにしています。

これは、芦津ダムで油が流出したことを想定した訓練の様子です。



環境意識の高揚

2008年6月 ゼロエミッションの取り組みに向けた意識の高揚と定着化を図ることを目的に、各職場の環境リーダーを中心とした社員を対象にリサイクル施設(一般廃棄物処理施設と焼却灰埋めたて施設)の研修会を実施しました。

事業所、一般家庭より排出されるゴミの量に驚き、再資源化への取り組みの必要性を痛感させられる研修内容となり、今後の取組みに向けた意識付けの一助となりました。



倉吉電力所の取組み紹介

こんな取組みをしています

次世代を対象とした発・変電所見学会



当社では、電気が身近なものである事を知って頂く活動の一環として、近隣小学生を対象とした発・変電所見学会を実施しています。毎年たくさんの児童にエネルギーの大切さ等を楽しく学んでもらっています。

今後とも、活動を通じて、次代を担う子供たちに、地球環境・エネルギー問題への理解を深めて頂きたいと考え取り組んでいます。

「エコキャップ運動」の取組み



ペットボトルのキャップを外してリサイクルすることにより「世界の子供達にワクチンを届けよう！」の運動に賛同し、当社は「地球環境改善」と「世界の子供達にワクチンを送る」という二つのテーマをシンボルフレーズとして社員一丸となり取組みを展開中！

倉吉電力所の概要

設備概要

事業所数：倉吉電力所・鳥取電力センター・米子電力センター・倉吉制御所
社員数：178名

供給担当区域

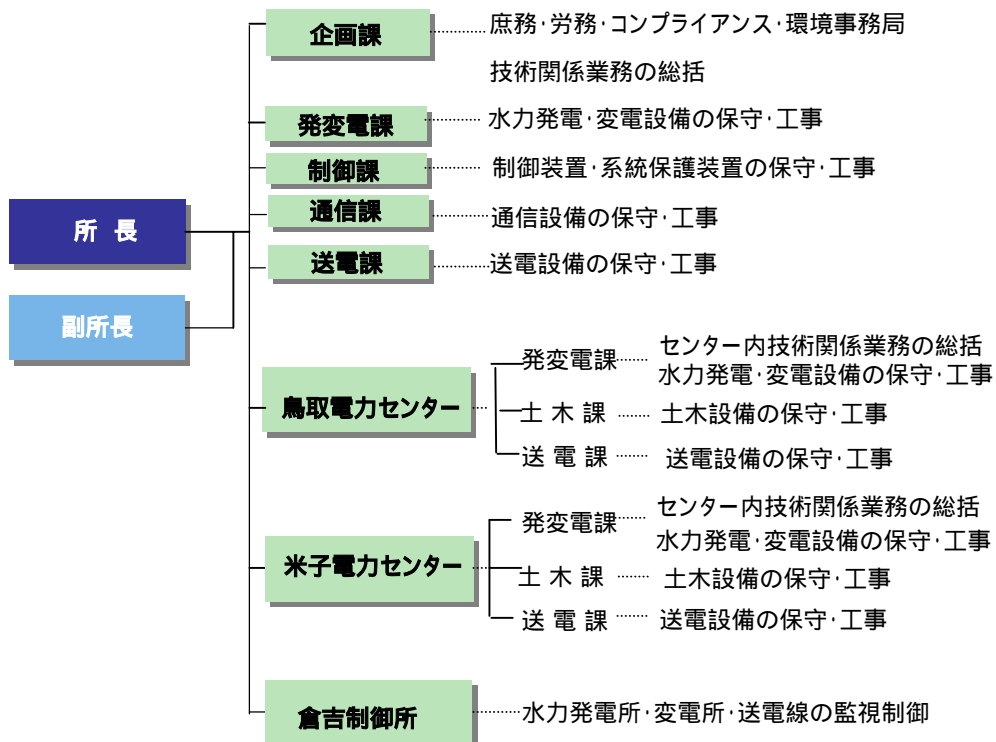
担当地域 鳥取県全域

水力発電設備 18カ所 高ダム設備 4カ所 変電設備 31カ所

送電線路 90線路 鉄塔基数 1770基 総延長 537.9km

固定基地局 54箇所 通信ケーブル延長 1220km

組織と業務



■ 表紙写真の紹介

国指定重要文化財 仁風閣(じんぷうかく)

【鳥取県で初めて電灯が灯された日(明治40年5月17日)】

【鳥取県】

鳥取県で始めて電灯が灯ったのは、**明治40年5月17日**で、**時の皇太子殿下(後の大正天皇)**が**鳥取市へおいでになる前夜**に鳥取市街で点灯されました。

* **荒舟発電所**の完成を待って、鳥取電燈は、明治40年5月17日、鳥取市ならびに周辺5ヶ村(岩美郡国府町・稲葉村・富桑村・美保村・気高郡海德村)を供給区域として営業運転を開始しました。

現在の発電所所在地:鳥取市国府町上荒舟301番地の2

【仁風閣】

仁風閣の名は、この時、随行した海軍大将東郷平八郎の命名です。

仁風閣には、**この時鳥取県で初めて電灯が灯され**、室内のシャンデリアと、夜空を彩ったイルミネーションは、明治文明開化の到来を華々しく謳いあげました。



仁風閣



ご案内


開館時間: 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日: 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始

観覧料: 一般個人 150円 小・中・高校生 無料

交通: 鳥取駅から徒歩30分、車で5分、バスで5分(西町下車徒歩5分)



 **Energia 中国電力株式会社 倉吉電力所**

所在地 : 〒682-0018 倉吉市福庭町1丁目217番地

TEL : (0858)26-3911

FAX : (0858)26-9312

アクセス: JR倉吉駅から車で7分
